

## 腰痛サポートダイヤル & 腰痛入院送迎車輛 運用開始！！！！

「病院だより」特別号で既報の通り、「腰痛サポートダイヤル」と「腰痛入院送迎車輛」の運用が始まりました。

「腰痛サポートダイヤル」は地域の医療機関からの「腰痛」に係るご相談及び入院紹介に対応するための「特設ダイヤル」として設置させていただきました。「腰痛サポートダイヤル」をご利用いただきますと「急に日常生活ができなくなった患者さんは、とりあえず、入院対応！！！」させていただきます。またこの運用は急性期病院では入院対象とならない「圧迫骨折」について、「回復期リハビリテーション病棟」への速やかな入院受け入れをさせていただこうとするものです。「腰痛サポートダイヤル」にて地域連携室にお電話いただきますと、院内では整形外科医をリーダーとする「腰痛」入院受け入れシステムが動き出します。また、診療所、病院の医師による「圧迫骨折」の診断をいただき、当院への移動手段がない場合には、当院から概ね30分圏内ではありますが、入院を前提として、送迎車輛のお申し出にも対応させていただきます。運用開始早々既に3件のお申し出をいただき、患者さんからもお喜びの声を頂戴しました。「あっ！痛い、動けない腰痛」にも柔軟に対応させていただきます。「入院予定」でお申し出下さい。また迷われる場合にはお気軽に地域連携室にご相談下さい。



**サポートダイヤル受付時間**  
9:00~15:30  
(月曜日から金曜日、除く祝日)

平成30年3月、当院は3A病棟慢性期50床を「回復期」へと機能転換し、「回復期リハビリテーション病床180床」の病院へと進化します。

## えひめ国体：カヌー競技 奥田選手6位入賞

平成29年9月9日～10日、高知県本山町寺家カヌー競技場にて第72回国民体育大会カヌースラローム競技が行われ、当院医事課勤務の奥田翔悟君が滋賀県代表で出場しました。

国体出場報告：医事課 奥田翔悟

「国体における、カヌースラローム競技のルールでは25ゲート、15ゲート、それぞれ2本漕いで良いほうの成績が採用されます。1日目の25ゲートでは1本目から順調に良い成績が出すことができたので余裕がありましたが(6位入賞)、2日目の15ゲートでは1本目にミスをしてしまい最下位になり、もう失敗ができないというプレッシャーがありました。しかし、2本目はコース修正をして無事に入賞(7位)することができました。どちらも目標としていた入賞が達成できたので嬉しいです。応援し



てくださった方々に感謝しております。更に上位に入れるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願いたします。」

## 第2回 在宅療養を支える仲間のための勉強会 9月22日(金) 於:当院5階 地域研修センター

今回は、高田言語聴覚士より『摂食・嚥下の基礎知識』、藤原管理栄養士より『回復期リハビリテーション病棟と栄養科の関わり』と題して講演を行いました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

次回は、12月開催を予定しております。ご参加お待ちしております。

